

# 令和3年(2021年)度事業報告書

(令和3年(2021年)年4月1日から令和4年(2022年)3月31日まで)

一般財団法人 関西情報センター

## 目 次

一. 概 況	1
二. 総務事項	2
三. 事 業	5

### 1. 調査研究、普及・啓発事業

<情報化及び産業の活性化に関する調査研究事業>

(1) AI・IoT活用によるビジネスイノベーションに関する調査 － e-Kansai レポート －	5
---	---

<情報化及び産業の活性化に関する普及・啓発事業>

(2) 持続可能な社会の実現にむけた IT の役割に関するシンポジウム － インフォテック 2021 －	5
(3) IT戦略の再構築とビジネス・イノベーションに関するセミナー	6
(4) 関西CIOカンファレンス	8

### 2. ビジネス・政策支援事業

(1) 関西DX推進プラットフォーム事業	8
(2) 未来創造サロン	14
(3) PMS構築・実践セミナー	15
(4) 個人情報保護関連人材の育成	16
(5) 地方シンクタンク協議会	16
(6) 災害情報共有システム	17
(7) スマートインフラセンサ利用研究会	18
(8) 地区防災計画研究会	21
(9) 大阪・関西万博 企画・開発	21
(10) 国・自治体・企業等におけるプロジェクトの受託	21

### 3. 情報化推進事業

(1) 公共施設情報システムサービス	33
(2) 情報セキュリティシステム構築支援事業(セキュアサポートサービス)	34
(3) ネットワーク基盤整備支援事業	34
(4) システム開発受託事業	34

#### 4. 社会システム支援事業

<社会保健・福祉サービスソリューション>

- (1) 健康保険組合業務システムの開発・運用事業..... 34
- (2) 健康管理ソリューション及び各種インターネットサービスの開発・提供事業..... 34

#### 5. 情報化社会基盤整備事業

- (1) プライバシーマークの審査、認定 ..... 34

#### 6. 広報・交流活動事業

- (1) 機関誌「K I I S」の刊行 ..... 35
- (2) 新春企画 ..... 35
- (3) メールマガジン、ホームページ ..... 35

## 一. 概 況

2021年度は、「大阪・関西万博開催等への対応」、「サイバー攻撃への対応」、「老朽化したインフラへの対応」、「大規模自然災害・複合災害への備え」、「超高齢化社会への対応」、「DX、AI、ロボット、5G、ニューロサイエンス等によるプラットフォーム形成」を主要なテーマとして、1. 調査研究、普及・啓発事業、2. ビジネス・政策支援事業、3. 情報化推進事業、4. 社会システム支援事業、5. 情報化社会基盤整備事業について取り組みを進めた。またシンポジウムをはじめ各種研究会やセミナーなど、様々な事業活動についてもオンラインとリアルを組み合わせながら取り組んだ。

### 1. 調査研究、普及・啓発事業

資料性の高いレポートとして広く公表し、関西地域における情報化の推進に資するために実施している「e-Kansai レポート」では、「デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進」を主たるテーマに、企業のDX推進の実態を掘り下げるべく調査を実施した。「インフォテック2021」では、「DXが創る『快適』空間～人に寄り添うデジタル技術が目指すもの～」をテーマにシンポジウムを開催した。また、「IT戦略の再構築とビジネス・イノベーションに関するセミナー」においては、賛助会員やその他企業等へ最新のIT関連の情報を含むビジネス動向やサイバーセキュリティに関する情報提供を実施した。「関西CIOカンファレンス」では、「DX経営、成功と失敗の分岐点」をテーマに先進事例の紹介や参加者による意見交換の場を提供した。

### 2. ビジネス・政策支援事業

当財団が提案した「関西DX推進プラットフォーム事業」が経済産業省の補助事業に採択され、企業や組織、社会のデジタル化促進とビジネス化や社会実装を促進する機能を整備、拡充した。「サイバーセキュリティ研究会」では、最新情報の提供や人材育成、コミュニティ醸成にかかる活動として、各種団体との共催によるセミナーや、セキュリティ最新情報解説サロン、セキュリティ人材育成プログラムなどを企画、推進した。また、「未来創造サロン」では「ハピネス・ドリブン・エコノミー」を中心テーマに据え、参加者のディスカッションを通じて将来の社会や自社の在り方を考えるきっかけを提供した。「災害情報共有システム」は、大規模災害発生直後の道路を中心とした災害情報共有システムの試行実験を実施し有効性の検討を実施した。「スマートインフラセンサ利用研究会」は新たにメタデータ標準化検討のための小委員会を開催した。また、「地区防災計画研究会」ではこれまでの実績を踏まえた手順やノウハウなどを背景に行政機関や地域団体の地区防災計画策定を支援した。

### 3. 情報化推進事業

「公共施設情報システムサービス(OPAS/ESPAL)」については、自治体に対しスポーツ施設予約システム・文化施設予約システムともに安定してサービスを提供した。なお、スポーツ施設予約システムは、ハード機種更改を行い新たな運用サービスを開始した。

### 4. 社会システム支援事業

「健康保険組合業務システムの開発・運用事業」については、健康保険組合に様々な健保システムサービスを安定して提供した。また、「健康管理ソリューション及び各種インターネットサービスの開発・提供事業」についても、継続して安定運用を実施した。

### 5. 情報化社会基盤整備事業

個人情報保護の推進を目的とし、プライバシーマークの審査、付与適格決定可否等の業務を継続して実施し、個人情報の保護など情報化社会の基盤整備に貢献した。

## 二. 総務事項

### 1. 役員等の異動

当期における評議員の異動は、次のとおりである。

年月日	就任	退任
2021年5月14日	森永 真世	
2021年6月23日	生井 昌樹	鈴木 裕二

当期における理事の異動は、次のとおりである。

年月日	就任	退任
2021年6月23日	上野 敏幸	田中 行男
2021年7月15日		名部 正彦
2021年9月10日	西岡 知一	
2022年3月31日		門脇 あつ子

当期における監事の異動は、次のとおりである。

年月日	就任	退任
2021年7月20日		西内 誠
2021年9月10日	長谷川 友安	

### 2. 賛助会員

賛助会員は、入会6社、退会8社となり、2021年度末会員数は、168社となった。

### 3. 評議員会

2021年5月14日 第22回臨時評議員(決議の省略の方法による)

決議事項 ・ 評議員1名辞任につき1名選任の件

2021年6月23日 第23回定時評議員会 (Web会議)

決議事項 ・ 令和2年(2020年)度計算書類等の承認の件  
・ 理事1名辞任につき1名選任の件  
・ 評議員1名辞任につき1名選任の件

報告事項 ・ 令和2年(2020年)度事業報告について  
・ 令和2年(2020年)度公益目的支出計画実施報告書について  
・ 令和3年(2021年)度事業計画書について  
・ 令和3年(2021年)度収支予算書について

2021年9月10日 第24回臨時評議員(決議の省略の方法による)

決議事項 ・ 理事1名辞任につき1名選任の件  
・ 監事1名辞任につき1名選任の件

#### 4. 理事会

2021年4月28日 第45回臨時理事会（決議の省略の方法による）

- 決議事項
- ・評議員会の決議の省略についての決定
  - ・評議員1名選任につき、その候補者の決定の件

2021年6月4日 第46回通常理事会（Web会議）

- 決議事項
- ・令和2年(2020年)度事業報告の承認の件
  - ・令和2年(2020年)度計算書類等の承認の件
  - ・令和2年(2020年)度公益目的支出計画実施報告書の承認の件
  - ・理事1名選任につき、その候補者の決定の件
  - ・定時評議員会招集の決定の件
  - ・事務局の組織等に関する規程改定の件
- 報告事項
- ・職務執行状況報告について

2021年6月23日 第47回臨時理事会（Web会議）

- 決議事項
- ・専務理事(代表理事)選定の件

2021年9月1日 第48回臨時理事会（Web会議）

- 決議事項
- ・評議員会決議の省略についての決定
  - ・理事1名選任につき、その候補者の決定の件
  - ・監事1名選任につき、その候補者の決定の件

2021年12月2日 第49回通常理事会（Web会議）

- 報告事項
- ・KIIS 中期事業運営計画 2024  
～ハピネス・ドリブン・エコノミーの創出に向けて～  
について
  - ・職務執行状況報告について

2022年3月25日 第50回通常理事会（Web会議）

- 決議事項
- ・令和4年(2022年)度事業計画の件
  - ・令和4年(2022年)度予算の件
  - ・評議員会開催の件
  - ・役員賠償責任保険更新の件
- 報告事項
- ・職務執行状況報告について
  - ・KIIS 中期事業運営計画 2024 について

## 5. 政策委員会

2021年11月15日 第87回委員会（Web会議）

講話 ・「関西経済の未来に向けて」

経済産業省 近畿経済産業局長 伊吹 英明 氏

・「最近の情報通信政策の取組について

～5G・サイバーセキュリティを中心に～」

総務省 近畿総合通信局長 淵江 淳 氏

議事 ・KIIS 中期事業運営計画 2024

～ハピネス・ドリブン・エコノミーの創出に向けて～  
について

2022年2月28日 第88回委員会（Web会議）

議事 ・KIIS 中期事業運営計画 2024

～ハピネス・ドリブン・エコノミーの創出に向けて～  
について

## 6. 職員

出向者1名増(採用2名、退職1名)、定年後再雇用2名増の異動があり、2021年度末においては39名である。(2020年度末：36名)

### 三. 事 業

#### 1. 調査研究、普及・啓発事業

##### <情報化及び産業の活性化に関する調査研究事業>

##### (1) AI・IoT活用によるビジネスイノベーションに関する調査

###### － e-Kansai レポート －

関西地域における情報化の動向を様々な角度から捉え、資料性の高いレポートとして広く公表することで、地域全体の情報化の推進に貢献することを目的に実施する事業である。2021 年度調査では、「デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進」を主たるテーマとして設定し、2020 年度調査で明らかとなった実態を掘り下げるべく、組織・システム・人材育成等について現況調査を行い、さらにその先にある、DX 推進のために企業が必要としている支援、プラットフォームについて、明らかにすることを目的とした。

神戸大学・原田勉教授を主査とする「e-Kansai レポート」委員会を立ち上げ、2022 年 1 月 21 日に第 1 回委員会、2022 年 3 月 29 日に第 2 回委員会を開催した。委員会での議論に基づき、「DX 推進状況及び今後の取り組みへの課題に関する調査」と題したアンケート調査を 2 月に実施し、関西地域を中心とする企業から 250 件の回答を得た。また、DX 推進に関し、先進的な取り組みを進める企業や支援機関等へのヒアリング調査を推進した。調査結果を踏まえ、「e-Kansai レポート 2022」調査報告書を発行した。

##### <情報化及び産業の活性化に関する普及・啓発事業>

##### (2) 持続可能な社会の実現にむけた IT の役割に関するシンポジウム

###### － インフォテック 2021 －

5 月 28 日に第 1 回企画運営委員会、7 月 29 日に第 2 回企画運営委員会(運営委員長：西日本電信電話株式会社 ビジネス営業本部 エンタープライズビジネス営業部 公共営業部長 笹倉 康伸氏)を開催し、インフォテック 2021 のテーマ、講師案について審議いただき、11 月 25 日にインフォテック 2021 を開催した。開催概要は次のとおり。

- ・日 時：2021 年 11 月 25 日(木) 13:00～17:00
- ・開催方法：オンライン開催(YouTube Live 配信／中継会場：関西情報センター)
- ・テーマ：「DX が創る『快適』空間～人に寄り添うデジタル技術が目指すもの～」
- ・プログラム

主催者挨拶：一般財団法人関西情報センター 会長

森下 俊三

来賓挨拶：近畿経済産業局長

伊吹 英明 氏

基調講演 1：「Society 5.0 が目指す未来社会 ～DX が創る快適空間～」

京都橘大学 工学部情報工学科・教授(工学部長)

大阪大学 大学院情報科学研究科・特任教授

東野 輝夫 氏

招待講演 1：「未来のオフィス空間の在り方を模索する、他社協創の場「point 0 marunouchi」」

株式会社 point 0 代表取締役社長

石原 隆広 氏

招待講演 2：「コンセプトカー Moeye が提案する新たな快適空間」

京セラ株式会社 研究開発本部システム研究開発統括部 モビリティ研究開発部

ビジネスソリューション推進部開発推進課 メンバー

新谷 勇志 氏

基調講演 2：「身体 DX：自在化身体」

東京大学 先端科学技術研究センター 教授

稲見 昌彦 氏

オープンディスカッション：

テーマ：「DX が創る『快適』空間～人に寄り添うデジタル技術が目指すもの～」

【ファシリテータ】

大阪大学大学院 情報科学研究科 副研究科長・教授 原 隆浩 氏

【パネリスト】

・京都橋大学 工学部情報工学科・教授(工学部長)

大阪大学 大学院情報科学研究科・特任教授 東野 輝夫 氏

・東京大学 先端科学技術研究センター 教授 稲見 昌彦 氏

・株式会社point0 代表取締役社長 石原 隆広 氏

・京セラ株式会社 研究開発本部 システム研究開発統括部

モビリティ研究開発部第1開発部 第3開発課 課責任者 横田 匡司 氏

・京セラ株式会社 研究開発本部 システム研究開発統括部

モビリティ研究開発部 ビジネスソリューション推進部 開発推進課 メンバー  
新谷 勇志 氏

・視聴者数 191名 (参加登録者 249名)

2022年2月4日に第3回企画運営委員会をオンラインにて開催し、インフォテック2021の実施報告を行うとともに、インフォテック2022のテーマ案とコンセプトについて各委員からご意見を頂いた。2022年度は、大阪・関西万博にも繋がるような、メタバースやデジタルツインを活用して実現される新たな技術やビジネスの事例を紹介し、参加企業や団体の今後の取り組みの参考となるような講演およびパネルディスカッションを実施することを検討した。

### (3) IT戦略の再構築とビジネス・イノベーションに関するセミナー

最新のIT関連の情報を含む最新のビジネス動向やサイバーセキュリティに関する情報提供を実施した。

＜サイバーセキュリティ関連＞

①組込みシステム産業振興機構と共催でつぎの通り開催した。

「組込みシステム・セキュリティセミナー」

～サイバー・フィジカル・システムを実現する組込みシステムとセキュリティ～

日 時：2021年11月26日(金) 14:00～16:30

開催方法：YouTube+現地 (VisLab Osaka)

主 催：一般財団法人関西情報センター、組込みシステム産業振興機構

協 力：関西サイバーセキュリティ・ネットワーク事務局 (経済産業省近畿経済産業局、総務省近畿総合通信局、一般財団法人関西情報センター)

後 援：公益社団法人関西経済連合会

プログラム：

開会挨拶：組込みシステム産業振興機構 事務局長 矢野 健太郎 氏

セミナー1：「組込みシステムセキュリティにおけるガラパゴス化の脅威」

大阪大学サイバーメディアセンター 教授 猪俣 敦夫 氏

セミナー2：「エッジIoTデバイスとしての組込みシステムの情報セキュリティ」

京都産業大学 情報理工学部 教授 井上 博之 氏

開催団体からのアナウンス・告知：

経済産業省 近畿経済産業局、組込みシステム産業振興機構、一般財団法人関西情報センター

開会挨拶：一般財団法人関西情報センター 常務理事 竹中 篤

参加者数：165名

②公益社団法人関西経済連合会と共催でつぎの通り開催した。

「サイバーセキュリティ・トップセミナー～DX時代のサイバーセキュリティ～」

日 時：2022年3月10日（木）13:30～16:40

開催方法：ハイブリッド開催（Webex Event＋関西経済連合会会議室）

主 催：一般財団法人関西情報センター、公益社団法人関西経済連合会

後 援：独立行政法人情報処理推進機構、組込みシステム産業振興機構

協 力：関西サイバーセキュリティ・ネットワーク事務局（経済産業省近畿経済産業局、  
総務省近畿総合通信局、一般財団法人関西情報センター）

プログラム：

講演1：「産業分野におけるサイバーセキュリティ政策」

経済産業省 商務情報政策局 サイバーセキュリティ課長 奥田 修司 氏

講演2：「万博開催に向けたセキュリティ対策の重要性」

大阪大学 サイバーメディアセンター 教授 猪俣 敦夫 氏

講演3：「DX時代における産業分野のサイバーセキュリティ」

ダイキン工業株式会社 IT推進部 企画担当部長 近田 英靖 氏

パネルディスカッション：

＜モデレーター＞ 神戸大学大学院 工学研究科 教授 森井 昌克 氏

＜パネリスト＞ 奥田 修司 氏、猪俣 敦夫 氏、近田 英靖 氏

参加者数：143名（現地：6名、WEB：137名）

- ③一般社団法人セキュリティ・キャンプ協議会、独立行政法人情報処理推進機構と共催で  
つぎの通り開催した。

「セキュリティ・ミニキャンプ in 大阪【一般講座】」

日 時：2022年3月25日（金）13:00～17:30

開催方法：オンライン開催（YouTube Live）

主 催：一般財団法人関西情報センター、一般社団法人セキュリティ・キャンプ協議会、  
独立行政法人情報処理推進機構

共 催：関西サイバーセキュリティ・ネットワーク事務局（経済産業省近畿経済産業局、  
総務省近畿総合通信局、一般財団法人関西情報センター）

後 援：公益社団法人関西経済連合会、大阪商工会議所、大阪府警察本部生活安全部  
サイバー犯罪対策課、組込みシステム産業振興機構

プログラム：

講演1：「WWE ～Where is WordPress sEcurity～」

C a p y 株式会社 研究開発部 松本 悦宜 氏

講演2：「身近なITの内側は面白い！を広める活動 ～InsideIT オムニバス版～」

富士通株式会社 堀 祐太 氏

講演3：「セキュリティ・キャンプの紹介」

一般社団法人セキュリティ・キャンプ協議会 森田 浩平 氏

トークバトル：

これからのIT人材のキャリアを考える～サイバーセキュリティ・プロレス～

松本悦宜 氏、堀祐太 氏、竹迫良範 氏（高知工業高等専門学校）、米内貴志 氏  
（株式会社F l a t t S e c u r i t y）、佳山こうせつ 氏（富士通株式会社）、  
森田 智彦 氏（パナソニック株式会社）

進行：石橋 裕基（一般財団法人関西情報センター）

参加者数：151名

<D2C 関連>

- ①大阪商工会議所と共催でつぎの通り開催した。

「D2C から考えるビジネスの本質」

日 時：2022年3月1日(火) 14:30～16:30

開催方法：オンライン開催(YouTube Live)

主 催：一般財団法人関西情報センター、大阪商工会議所

プログラム：

講演1：「D2Cの核心」

株式会社フラクタ 執行役員/One by One 局 共同局長 狩野 雄 氏

講演2：「OEMメーカーがブランドを作る」

昌和莫大小株式会社 代表取締役社長 井上 克昭 氏

講演3：「世の中の体温をあげる」

株式会社スーパーストックトーキョー 価値創造本部 本部長

兼 企画開発部 部長 兼 営業本部 EC事業部 部長 齋藤 恭史 氏

パネルディスカッション：狩野 雄 氏(株式会社フラクタ)

井上 克昭 氏(昌和莫大小株式会社)

齋藤 恭史 氏(株式会社スーパーストックトーキョー)

#### (4) 関西CIOカンファレンス

2022年3月28日にオンラインにて次のとおり開催した。

日 時：2022年3月28日(月) 14:00～16:30

開催方法：オンライン開催(YouTube Live 配信/中継会場：関西情報センター)

テ ー マ：「DX経営、成功と失敗の分岐点」

講 演：

①経済産業省 商務情報政策局 情報技術利用促進課 課長補佐 奥村滉太郎 氏

「中堅・中小企業等のDX実現に向けて ～デジタルガバナンスコードの実践～」

②味の素株式会社 取締役 代表執行役副社長 Chief Digital Officer(CDO) 福士 博司 氏

「味の素グループにおけるDXの取り組みー パーパス経営の実践」

円卓会議：

テ ー マ：「DX経営、成功と失敗の分岐点」

<コーディネーター>

神戸大学大学院 経営学研究科 教授 原田 勉 氏

<スピーカー>

・経済産業省 商務情報政策局 情報技術利用促進課 課長補佐 奥村滉太郎 氏

・味の素株式会社 取締役 代表執行役副社長 Chief Digital Officer(CDO) 福士 博司 氏

・サンコー株式会社 常務取締役 湊 光彦 氏

・東洋電装株式会社 代表取締役 桑原 弘明 氏

## 2. ビジネス・政策支援事業

### (1) 関西DX推進プラットフォーム事業

当財団が提案した「関西DX推進プラットフォーム事業」が、経済産業省の補助事業「地域産業デジタル化支援事業」に採択されたことを一つの契機として、これまで実施してきた関西地域の情報化・産業活性化のための事業等を、「デジタルトランスフォーメーション(DX)推進」の下に、集約・統合・強化した。また、企業や組織、社会のデジタル化を促進し、そのメリットを享受できるための各種取り組み(デジタル化支援)の活動と、デジタル化を進めていく上で基盤的に不可欠となるサイバーセキュリティ確保の活動を車の両輪とし、賛助会員企業や中小企業、各種団体、各省庁との連携のもと、ビジネス化や社会実装を促進する機能(プラットフォーム機能)を整備・拡充を進めた。

A. 関西DX推進プラットフォーム事業(令和3年度地域産業デジタル化支援事業)

関西地域において、デジタル化により新たなビジネス展開を試みる企業(実証企業)をサポートするとともに、さらに広範の企業におけるDX推進支援に向けた各種事業を推進した。具体的には、

1. チュートリアル(アドバイザー派遣等)
2. マッチング&プロデュース(ベンダー紹介、デジタル化事業創出等)
3. 推進セミナー(普及・啓発等)
4. ネット配信等を含む種々の情報発信
5. 実装ワークショップ(デジタル化、DX化の具体化支援)等

普及啓発からネットワーク形成、実装、ビジネス化までの一連の事業を、系統的・相補的・相乗的に実施。これにより、関西地域のモノづくりを始めとする多様な産業に対し、デジタル化支援のためのプラットフォーム機能の提供を図る。

(経済産業省近畿経済産業局の補助金を受け実施。(5月10日採択))

■セミナー関連

①関西DX推進プラットフォーム事業キックオフセミナー

DX関連の政策、事例紹介を通じたDXの概要の紹介ならびにe-Kansaiレポートの紹介と本プラットフォーム事業に関する紹介を実施。

日 時：2021年7月12日(月) 14:30~16:40

開催方法：オンライン開催

参加費：無料

定 員：無制限

主 催：一般財団法人関西情報センター

共 催：経済産業省近畿経済産業局

後 援：総務省近畿総合通信局、公益社団法人関西経済連合会、大阪商工会議所

プログラム：

【主催者挨拶】

一般財団法人関西情報センター 専務理事

上野 敏幸

【共催者挨拶】

経済産業省 近畿経済産業局 地域経済部長

大木 雅文 氏

【基調講演】

「ニューノーマル時代を見据えたDX推進の政策展開」

経済産業省 商務情報政策局 情報産業課 課長補佐

飛世 昌昭 氏

【講演1】

「事例から見るDX推進のポイント」

一般財団法人日本情報経済社会推進協会 常務理事

坂下 哲也 氏

【講演2】

「e-Kansaiレポートから見るDX推進の現状及び提言」

一般財団法人関西情報センターイノベーション創出支援グループ 研究員 梶谷 良徳

【事業紹介】

「関西DX推進プラットフォーム事業紹介」

一般財団法人関西情報センター イノベーション創出支援グループ

マネジャー・主席研究員

石橋 裕基

参加者数：申込者数：260名／総視聴回数：312回／ユニーク視聴者数：221名

②中小製造業のさらなる成長に向けた生産性向上の具体的方策とDXへのアプローチ

中小製造業を対象としたDX関連事例の紹介と、中小・小規模製造業を対象としたソリ

ューションを保有するベンダ企業の製品を紹介するセミナーを実施。

日 時：2021年9月7日(火) 14:00～16:00

開催方法：オンライン開催

参加費：無料

定 員：無制限

主 催：一般財団法人関西情報センター

共 催：経済産業省近畿経済産業局

後 援：一般社団法人日本産業機械工業会、京都商工会議所、大阪商工会議所、神戸商工会議所、関西ものづくりIoT推進連絡会議

プログラム：

【開会挨拶】

一般財団法人関西情報センター

【基調講演】

「生産性向上に必須のIT利活用～DX対応と期待される伸びしろ～」

明治大学 経営学部 教授

岡田 浩一 氏

【企業講演 1】

「AIを活用した生産計画システム「最適ワークス」のご紹介」

株式会社スカイディスク SaaS 事業部

下 佑士朗 氏

【企業講演 2】

「中小企業のシステム連携課題を解決するアプリネットワークプラットフォーム」

センターフィールド株式会社 取締役 本部長

原島 啓輔 氏

【企業講演 3】

「中小製造業におけるDXリーンスターの支援」

チトセ工業株式会社 事業開発部 部長

岡 進 氏

参加者数：申込者数：97名／視聴数(PV)：127名／視聴者数(UU)：72名

③D2Cから考えるビジネスの本質

DX事例企業として取材した昌和莫大小株式会社を含め、DXの出口の一形態であるD2C(Direct to Consumer)に関するセミナーを開催。詳細は1.(3)IT戦略の再構築とビジネス・イノベーションに関するセミナーを参照。

■ワークショップ

自社におけるDXの具体的取組を促進することを目的としたDX・AI導入実践ワークショップ(全4回)をつぎの通り開催した。

日 時：第1回：2021年11月2日(火) 15:00～17:00

第2回：2021年11月8日(月) 15:00～17:00

第3回：2021年11月22日(月) 15:00～17:00

第4回：2021年12月2日(木) 15:00～17:00

開催方法：オンライン開催

参加費：無料

定 員：25名

主 催：一般財団法人関西情報センター

カリキュラム：

第1回「ビジネスへのAI応用とアイデア策定(インプットセミナー)」

講師：株式会社スカイディスク SaaS 事業部

下 佑士朗 氏

第2回「ビジネスへのAI応用とアイデア策定(ワークショップ)」

講師：株式会社スカイディスク SaaS 事業部

下 佑士朗 氏

第3回「データ分析プロジェクトの進め方(インプットセミナー)」

講師：株式会社 e f t a x 代表取締役

中井 友昭 氏

第4回「データ分析プロジェクトの進め方(ワークショップ)」

講師：株式会社 e f t a x 代表取締役

中井 友昭 氏

参加者数：申込者数：25名

■WEBサイトの構築

関西 DX 推進プラットフォーム事業に関する事業紹介および各種 DX 事例、関連イベント等の発信、IT 企業の製品・事例紹介を実施可能な WEB サイトを構築。ユーザ企業側の事例を収集し、ユーザ企業の DX に関する取り組み機運醸成を図った。

<掲載コンテンツ> ・DX 事例(ユーザ企業)

- ・イベント情報(主に当財団主催イベント)
- ・イベントレポート(実施イベントに関する講演概要および動画のアーカイブ配信)
- ・製品紹介(IT 企業の保有する商材を掲載し PR)

<取材企業> 各企業の取組を取材し、記事として WEB サイトに順次掲載。

- ・昌和莫大小株式会社(靴下製造)
- ・株式会社湯元館(宿泊業)
- ・株式会社ユーハイム(洋菓子製造・販売)
- ・チトセ工業株式会社(金属加工・ブレージング・無線通信機器開発・販売)
- ・株式会社松浦機械製作所(工作機械販売)
- ・株式会社あめりか屋(建築設計・施工)
- ・株式会社 F U K U D A (オイル卸売)
- ・京都先端科学技術大学(DX 人材育成)
- ・株式会社 j i g . j p (DX 人材育成)
- ・石田精工株式会社(精密加工)
- ・株式会社早和果樹園(果樹栽培、加工品製造・販売)
- ・株式会社ジェイコフ(プラント配管設計)
- ・日本ツクリダス株式会社(金属加工業)
- ・株式会社湯元館(宿泊業)

■チュートリアル事業

DX に取り組みたい企業の要望に応じ、アドバイザーを派遣して DX 推進支援を行った。

<派遣実績>

- ・総合サービス業(広島県)  
DX を推進するにあたっての計画策定支援を実施(全4回)
- ・情報通信システム業(兵庫県)  
DX を推進するにあたっての計画策定支援を実施(全1回)

■イノベーション創出企画室事業

具体的テーマを持つ企業または企業群が自社で検討している、あるいはこれから検討しようとしているビジネスモデルに関する情報収集や深堀りを行うことを支援した。

<支援実績>

1件(金属・樹脂部品加工分野における受発注サービスのシステム開発のための検討)

B. サイバーセキュリティ研究会

賛助会員企業をはじめとする関西企業や自治体、組織等におけるサイバーセキュリティ確保に向け、情報提供(普及啓発)や人材育成、コミュニティ醸成にかかる各種活動を推進した。また、サイバーセキュリティ関連のビジネス創出の機能(プラットフォーム機能)実装に向

けた実証活動を展開。このうち、人材育成の面では、企業でのセキュリティ担当人材やマネジメント人材を対象とした集中的サイバーセキュリティ研修「セキュリティ人材育成プログラム」について企画を推進した。

#### ■無料セミナー

会員企業を含めた幅広い企業に対するセキュリティ普及啓発の一環として、つぎの3セミナーを開催した。詳細は1.(3)IT戦略の再構築とビジネス・イノベーションに関するセミナーを参照

##### ①「組込みシステム・セキュリティセミナー」

～サイバー・フィジカル・システムを実現する組込みシステムとセキュリティ～

日時：2021年11月26日(金) 14:00～16:30

##### ②「サイバーセキュリティ・トップセミナー～DX時代のサイバーセキュリティ～」

日時：2022年3月10日(木) 13:30～16:40

##### ③「セキュリティ・ミニキャンプ in 大阪【一般講座】」

日時：2022年3月25日(金) 13:00～17:30

#### ■セキュリティ最新情報解説サロン

第一線のコンサルタント、ホワイトハッカー等セキュリティ専門家を招聘し、最新の技術動向や事故事例等に関する解説を行うクローズドなサロン活動を次のとおり実施した。

##### ・通算第19回サロン

日時：2021年7月8日(木) 17:00～19:00

開催方法：オンライン開催(WebEX)

テーマ：「待ったなしのデジタル変革、セキュリティをどう考えるか」

ゲスト：奈良先端科学技術大学院大学 先端科学技術研究科 教授 門林 雄基 氏

##### ・通算第20回サロン

日時：2021年12月16日(木) 17:00～19:00

会場：関西情報センター

テーマ：「巧妙化するフィッシング詐欺。被害を減らせる方法はあるのか!？」

ゲスト：ソフトバンク株式会社 阿部 巧 氏

##### ・通算第21回サロン

日時：2022年3月1日(火) 17:00～19:00

会場：関西情報センター

テーマ：「ランサムウェアの『被災地』～地方病院が経験した1ヶ月～」

ゲスト：株式会社朝日新聞社 編集委員 須藤 龍也 氏

#### ■セキュリティ人材育成プログラム

企業等におけるセキュリティ担当人材、およびマネジメント人材の育成のため、必要な技術や制度等について学ぶ研修コースを推進する「セキュリティ人材育成プログラム」のうち、2021年度第1クールについてオンライン(Webex)で開催した。各回、専門の研究者やコンサルタント等を講師に招聘し、最新の情報セキュリティに関するさまざまなトピックスを講義+ディスカッション(+演習)の形で推進した。受講者数は10名(セキュリティ担当人材コース6名、マネジメント人材コース4名)。

また、同年度第2クールについても同様に企画し、10月後半から講義をスタートさせた。

第1クールのプログラム

##### 【セキュリティ担当人材向けコース】

6月28日：サイバーセキュリティ人材育成とスキル (ISC)<sup>2</sup> 小熊 慶一郎 氏

7月6日：情報セキュリティの基本とリスクマネジメント株式会社ラック 富田 一成 氏

- 7月8日：情報セキュリティの基本とリスクマネジメント【演習】  
株式会社ラック 長谷川 長一 氏
- 7月15日：Webアプリケーション脆弱性診断ハンズオン  
株式会社神戸デジタル・ラボ 田所 成久 氏
- 7月28日：DFIR(デジタルフォレンジックとインシデントレスポンス)の入門と体験  
株式会社神戸デジタル・ラボ 大西 翔太 氏
- 8月4日：サイバーセキュリティの管理と法 大阪経済大学 金子 啓子 氏
- 8月6日：情報セキュリティの運用と組織  
情報処理安全確保支援士 実践講習講師 嶋倉 文裕 氏
- 8月20日：暗号と認証(1) 神戸大学大学院 白石 善明 氏
- 8月20日：暗号と認証(2) 神戸大学大学院 白石 善明 氏
- 8月25日：Webアプリケーションの脅威と脆弱性  
株式会社セキュアスカイ・テクノロジー 越智 郁 氏
- 【マネジメント人材向けコース】**
- 6月28日：サイバーセキュリティ人材育成とスキル (ISC)<sup>2</sup> 小熊 慶一郎 氏
- 7月6日：情報セキュリティの基本とリスクマネジメント株式会社ラック富田 一成 氏
- 7月8日：情報セキュリティの基本とリスクマネジメント【演習】  
株式会社ラック 長谷川 長一 氏
- 7月12日：リスク分析からの対策立案、予算化計画  
株式会社神戸デジタル・ラボ 近藤 伸明 氏
- 7月28日：サイバーセキュリティ技術概論 神戸大学大学院 森井 昌克 氏
- 8月4日：サイバーセキュリティの管理と法 大阪経済大学 金子 啓子 氏
- 8月6日：情報セキュリティの運用と組織  
情報処理安全確保支援士 実践講習講師 嶋倉 文裕 氏
- 8月23日：情報セキュリティの運用と組織【演習】 株式会社ラック 長谷川 長一 氏
- 8月25日：Webアプリケーションの脅威と脆弱性  
株式会社セキュアスカイ・テクノロジー 越智 郁 氏
- 8月30日：CSIRT 構築・運用  
一般社団法人JPCERTコーディネーションセンター 洞田 慎一 氏
- 第2クールのプログラム
- 【セキュリティ担当人材向けコース】**
- 10月28日：サイバーセキュリティ人材育成とスキル (ISC)<sup>2</sup> 小熊 慶一郎 氏
- 11月2日：情報セキュリティの基本とリスクマネジメント  
株式会社ラック 富田 一成 氏
- 11月5日：情報セキュリティの基本とリスクマネジメント【演習】  
株式会社ラック 長谷川 長一 氏
- 11月9日：Webアプリケーション脆弱性診断ハンズオン  
株式会社神戸デジタル・ラボ 田所 成久 氏
- 11月16日：DFIR(デジタルフォレンジックとインシデントレスポンス)の入門と体験  
株式会社神戸デジタル・ラボ 大西 翔太 氏
- 11月26日：サイバーセキュリティの管理と法 大阪経済大学 金子 啓子 氏
- 11月30日：Webアプリケーションの脅威と脆弱性  
株式会社セキュアスカイ・テクノロジー 越智 郁 氏
- 12月7日：情報セキュリティの運用と組織  
情報処理安全確保支援士 実践講習講師 嶋倉 文裕 氏

- 12月14日：暗号と認証(1) 神戸大学大学院 白石 善明 氏  
 12月14日：暗号と認証(2) 神戸大学大学院 白石 善明 氏  
**【マネジメント人材向けコース】**  
 10月28日：サイバーセキュリティ人材育成とスキル (ISC)<sup>2</sup> 小熊 慶一郎 氏  
 11月2日：情報セキュリティの基本とリスクマネジメント 株式会社ラック 富田 一成 氏  
 11月5日：情報セキュリティの基本とリスクマネジメント【演習】 株式会社ラック 長谷川 長一 氏  
 11月12日：リスク分析からの対策立案、予算化計画 株式会社神戸デジタル・ラボ 近藤 伸明 氏  
 11月18日：サイバーセキュリティ技術概論 神戸大学大学院 森井 昌克 氏  
 11月26日：サイバーセキュリティの管理と法 大阪経済大学 金子 啓子 氏  
 11月30日：Webアプリケーションの脅威と脆弱性 株式会社セキュアスカイ・テクノロジー 越智 郁 氏  
 12月7日：情報セキュリティの運用と組織 情報処理安全確保支援士 実践講習講師 嶋倉 文裕 氏  
 12月10日：情報セキュリティの運用と組織【演習】 株式会社ラック 長谷川 長一 氏  
 12月17日：CSIRT構築・運用 一般社団法人JPCERTコーディネーションセンター 洞田 慎一 氏

#### C. DX研究会

企業等がAI・IoT活用等デジタル化により新たなビジネス展開を検討する上で、基本的に必要となる知識や考え方、発想力等を身につけるための集中研修事業を実施する。これにより、新ビジネス創出に向けたプラットフォーム機能の一部を担う。  
 前述のA. 関西DX推進プラットフォーム事業にて実施。

## (2) 未来創造サロン

未来創造サロンでは、今後、人間の幸福感を最大化する領域に新たなビジネスが展開されるであろうという仮定のもと、「ハピネス・ドリブン・エコノミー」を中心テーマに据え、有識者の方々からの情報提供と有識者、モデレータ、参加者どうしでのディスカッションを通して将来の社会や自社の在り方を考えるきっかけを提供することを目的として、本年度は次のとおり開催した。

<第1回>

日 時：2021年10月15日(金) 16:00～18:00

開催方法：オンライン開催(ZOOM)

テ ー マ：「フードテックを通して考えるAIの未来」

プログラム：

開会挨拶：一般財団法人関西情報センター 専務理事 上野 敏幸

キーノートスピーチ：「職人のためのフードテック」  
 株式会社ユーハイム 代表取締役社長 河本 英雄 氏

ディスカッション：

ゲスト：株式会社ユーハイム 代表取締役社長 河本 英雄 氏

モデレータ：株式会社NTTデータ経営研究所  
 ニューロイノベーションユニットアソシエイトパートナー 茨木 拓也 氏  
 +参加者の皆様

参加者数：27名(講師含む)

概 要：株式会社ユーハイムは「地球の裏側に笑顔を届けたい」というコンセプトのもとに

AI を活用したバウムクーヘン焼成機「THEO」を開発している。THEO の開発に至った経緯や、THEO を通じて実現しようとする未来について情報提供をいただき、「AI の未来」について参加者からも活発なご意見をいただいたことでディスカッションを通して議論を深めた。

<第2回>

日 時：2021年12月21日(火) 16:00～18:00

開催方法：オンライン開催(ZOOM)

テ ー マ：「DX と感性の融合から創出される新たな体験」

プログラム：

キーノートスピーチ：「DX と感性の融合から創出される新たな体験」

慶應義塾大学 医学部 教授

桜田 一洋 氏

ディスカッション：

ゲスト：慶應義塾大学 医学部 教授

桜田 一洋 氏

モデレータ：株式会社NTTデータ経営研究所

ニューロイノベーションユニットアソシエイトパートナー 茨木 拓也 氏

+参加者の皆様

参加者数：21名(講師含む)

概 要:感性とテクノロジーの融合が生み出す新たなサービスの可能性について情報提供をいただき、ディスカッションでは、参加者との議論を通して、心の豊かさ、幸せの追求により、新たな社会価値と市場を創出する「ハピネス・ドリブン・エコノミー」の可能性について議論を深めた。

<第3回>

日 時：2022年2月16日(水) 15:30～17:30

開催方法：オンライン開催(ZOOM)

テ ー マ：「協創するミライ空間」

プログラム：

キーノートスピーチ：「企業間協創プラットフォーム point0」

株式会社point0 代表取締役社長

石原 隆広 氏

ディスカッション：

ゲスト：株式会社point0 代表取締役社長

石原 隆広 氏

モデレータ：株式会社NTTデータ経営研究所

ニューロイノベーションユニットアソシエイトパートナー 茨木 拓也 氏

+参加者の皆様

参加者数：22名(講師含む)

概 要:様々な業界の大企業が集まり、会員制コワーキングスペース「point 0 marunouchi」を起点として展開されている企業間協創について、事業立ち上げの困難さ、成果達成に向けた課題解決についてのポイントを説明頂いた。ディスカッションでは空間に関連した脳科学、ワーケーション等の研究について紹介頂いた。

### (3) PMS構築・実践セミナー

個人情報保護マネジメントシステム(PMS)構築の重要性、具体的な構築方法のセミナーを通じて、サイバーセキュリティ対策及び個人情報保護の推進を図ることを目的に次のとおり開催した。

<第1クール>

1. 「個人情報保護の実務/基礎編」

日 時：2021年7月30日(金) 14:00～16:00

開催方法：オンライン開催

講師：一般財団法人関西情報センター イノベーション創出支援グループ 上原 隆浩

受講者：15名

2.「個人情報保護の実務／実践編」

日時：2021年8月26日(木)及び8月27日(金) 各14:00～17:00

開催方法：オンライン開催

講師：一般財団法人関西情報センター イノベーション創出支援グループ 上原 隆浩

受講者：(8/26) 5名、(8/27) 4名

<第2クール>

1.「個人情報保護の実務／基礎編」

日時：2022年2月22日(火) 14:00～16:00

開催方法：オンライン開催

講師：一般財団法人関西情報センター イノベーション創出支援グループ 上原 隆浩

受講者：8名

2.「個人情報保護の実務／実践編」

日時：2022年2月24日(木)、25日(金) 各14:00～17:00

開催方法：オンライン開催

講師：一般財団法人関西情報センター イノベーション創出支援グループ 上原 隆浩

受講者：1名

#### (4)個人情報保護関連人材の育成

個人情報保護の普及・啓発と質の高い審査員養成を目指し、一般財団法人日本情報経済社会推進協会(JIPDEC)のプライバシーマーク指定研修機関として認定を受け、プライバシーマーク審査員研修(審査員補養成研修およびフォローアップ研修)を実施しており、本年度は審査員補養成研修(4月28日～5月2日)を開催し、8名受講があった。また、フォローアップ研修については、8月31日、9月10日、22日、10月14日、11月12日、12月14日の全6回オンラインにて実施した。「個人情報保護法の改正について」「最近の情報セキュリティ事案等について」をテーマとし、合計148名の受講があった。

#### (5)地方シンクタンク協議会

全国のシンクタンク(50機関)で組織する地方シンクタンク協議会・事務局として、6月30日にオンラインにて幹事会を開催、7月21日に令和3年度総会を実施し、昨年度事業報告・収支決算および本年度事業計画および収支予算について承認された。本年度新規事業として、取組紹介セミナー(会員機関限定)をオンラインにて3回実施した。

「ポストコロナの地域戦略」をテーマとして、つぎの通り地方シンクタンクフォーラムを開催した。また、2022年3月18日には会員機関の経営層を対象とする経営者会議を「ポストコロナの地域戦略～NEXTステージ」および「シンクタンクが考える『デジタル田園都市国家構想』」をテーマに、オンラインで開催した。

##### ■地方シンクタンクフォーラム

日時：2021年12月23日(木) 14:00～17:00

開催方法：オンライン開催

後援：内閣府、公益財団法人NIRA総合研究開発機構

内容：

開会挨拶：

主催者挨拶：地方シンクタンク協議会 代表幹事

金井 萬造

国からの情報提供：「ウィズコロナ・ポストコロナ時代の地方創生施策について」

内閣府 地方創生推進事務局 参事官

中橋 宗一郎 氏

基調講演：「コロナ禍による消費者動向の変化と新たな働き方について」

株式会社ニッセイ基礎研究所 生活研究部 上席研究員

久我 尚子 氏

講演：「事例から見たポストコロナの地域戦略」

ミテモ株式会社 シニア・ディレクター

杉谷 昌彦 氏

ディスカッション：「ポストコロナの地域戦略～地域からの提案と今後の展望」

モデレーター：公益財団法人N I R A総合研究開発機構 理事・研究調査部長

神田 玲子 氏

パネリスト：論文アワード2021 受賞者3名

コメンテーター：株式会社ニッセイ基礎研究所 生活研究部 上席研究員

久我 尚子 氏

ミテモ株式会社 シニア・ディレクター

杉谷 昌彦 氏

論文アワード2021表彰式：総務大臣賞 表彰、講評、受賞者コメント

#### ■経営者会議

日時：2022年3月18日(金) 14:00～16:40

開催方法：オンライン開催

テーマ：①ポストコロナの地域戦略～NEXTステージ～

②シンクタンクが考える「デジタル田園都市国家構想」

内容：グループ討議および全体討議

## (6)災害情報共有システム

本年度は大規模災害発生直後の道路を中心とした災害情報共有システムのシステム企画として、企画検討会参画団体(座長：京都大学 防災研究所教授 畑山満則 氏、2 事業者、5 行政団体)に参加頂いた試行実験を実施し、メリットや 事業化可否の検討を行い、各団体の情報活用目的や必要な情報を明らかにした。

#### ■災害情報共有システム企画検討会

(第2回)日時：2021年6月16日(水) 15:00～17:00

開催方法：オンライン開催

出席者：関西電力株式会社、西日本電信電話株式会社、国土交通省近畿地方整備局、総務省近畿総合通信局

内容：昨年度までの検討内容の振り返りと、今後のシステム化検討案について

(第3回)日時：2021年8月4日(水) 15:00～17:00

開催方法：オンライン開催

出席者：西日本電信電話株式会社、国土交通省近畿地方整備局、総務省近畿総合通信局、関西広域連合

内容：「災害情報共有システム」の業務の流れ(案)について  
試行実験について

(第4回)日時：2021年10月26日(火) 15:00～17:00

開催方法：オンライン開催

出席者：関西電力株式会社、西日本電信電話株式会社、国土交通省近畿地方整備局、総務省近畿総合通信局、関西広域連合

内容：試行実験の結果について

撮影対象箇所の選定の仕方について

内閣府 戦略的イノベーション創出プログラム(SIP)と基盤的防災情報流通ネットワーク(SIP4D)への関わりについて

(第5回)日 時：2022年3月16日(水) 15:00～17:00

開催方法：オンライン開催

出席者：関西電力株式会社、西日本電信電話株式会社、総務省近畿総合通信局、  
関西広域連合

内容：災害情報共有システム企画検討、特に試行実験結果を踏まえた総括  
SIP3期に畑山座長が提案される内容と、それへの本企画検討会での検討  
成果の活かし方について

#### ■災害情報共有システム研究会

(第3回)日 時：2021年12月1日(水) 15:00～17:00

開催方法：オンライン開催

出席者：関西電力株式会社、西日本電信電話株式会社、株式会社竹中工務店、  
経済産業省近畿経済産業局、国土交通省近畿地方整備局、関西広域連合

テーマ：「リモートセンシングによる早期・広域被害把握を目指して」

講師：国立研究開発法人 防災科学技術研究所

防災情報研究部門 主任研究員

田口 仁 氏

内容：災害発生時の通信衛星による空撮画像は、南海トラフのような広域災害時  
での活用を視野に技術開発が進んでいる。予測シミュレーションを活用し  
た観測必要地域特定化や衛星データ一元化共有システムの開発により、所  
要時間短縮をめざしている。

### (7)スマートインフラセンサ利用研究会

道路等におけるインフラ構造物の老朽化が加速し、安全性の確保、メンテナンス費用の軽減等を  
図るために、インフラ維持管理にセンサ・IoTによる状況把握と、予防保全に貢献するため、2014  
年度から道路管理者、建設、測量、センサメーカー、ソリューションメーカー等の参加を得てセンサ  
技術や利用に関する取組事例研究およびセンサ情報の標準化や情報共有プラットフォームの検  
討提案を行ってきた。具体的な活動として、スマートインフラセンサ利用研究会(座長：大阪大  
学大学院 教授 矢吹信喜 氏)は活動を継続(2022年3月時点で32機関が参画)。また、その中で  
センサ情報の標準化は JACIC 社会基盤情報標準化委員会の小テーマとして活動も継続し、新た  
な小委員会テーマを「インフラ維持管理のためのモニタリングデータのメタデータ標準仕様に関  
する検討」として申請採択され、新たな小委員会活動に着手した。

#### ■スマートインフラセンサのコード化・データベース標準化検討小委員会

(第8回/最終回)

日 時：2021年5月7日(金) 15:00～16:30

開催方法：オンライン開催

内容：前回議事録概要と小委員会活動成果まとめ(案)五十嵐小委員長(株式会社パスコ)  
社会情報標準化委員会(JACIC)への次期申請内容  
全体意見交換 五十嵐小委員長(株式会社パスコ)

(成果報告会)

日 時：2021年7月1日(木) 10:00～12:00

開催方法：オンライン開催

内容：成果報告 株式会社パスコ 新空間事業部 事業推進部 顧問 五十嵐 善一 氏  
一般財団法人関西情報センター 理事 澤田 雅彦  
一般財団法人関西情報センター  
社会ビジネス創出グループ 主任研究員 牧野 尚弘

#### ■スマートインフラセンサモニタリングデータのメタデータ標準化検討小委員会

(プレゼン)

日 時：2021年7月1日(木) 10:00～12:00

開催方法：オンライン開催

内 容：申請内容プレゼンテーション

株式会社パスコ 新空間事業部 事業推進部 顧問

五十嵐 善一 氏

一般財団法人関西情報センター 理事

澤田 雅彦

一般財団法人関西情報センター

社会ビジネス創出グループ 主任研究員

牧野 尚弘

(第1回小委員会)

日 時：2021年8月6日(金) 13:15～15:30

開催方法：オンライン開催

内 容：

話題提供：「モニタリングデータを利用したインフラ状態評価の取り組み」

東京大学大学院 准教授／アドバイザー

長山 智則 氏

前小委員会報告，及びセンサポータルプロトタイプデモ

株式会社パスコ 新空間事業部 事業推進部 顧問

五十嵐 善一 氏

一般財団法人関西情報センター 理事

澤田 雅彦

一般財団法人関西情報センター

社会ビジネス創出グループ 主任研究員

牧野 尚弘

新小委員会実施内容説明

株式会社パスコ 新空間事業部 事業推進部 顧問

五十嵐 善一 氏

今後の活動計画とご協力をお願い

一般財団法人関西情報センター

社会ビジネス創出グループ 主任研究員

牧野 尚弘

(第2回小委員会)

日 時：2021年12月3日(金) 14:00～16:30

開催方法：オンライン開催

内 容：

話題提供：「センシングデータとBIM/CIMモデルを関連付けた施工システムの開発」

株式会社奥村組 ICT統括センター イノベーション部

i-Construction 推進課 主任

高尾 篤志 氏

事例紹介1：「建設現場における計測管理事例」

計測テクノ株式会社 営業統括部 技術営業部 部長

今井 基雄 氏

事例紹介2：「無線センサによる橋梁スクリーニング技術の確立に向けた取り組み」

JIPテクノサイエンス株式会社

インフラソリューション事業部長

廣瀬 安昭 氏

小委員会活動報告：「モニタリングデータの標準化等に関するアンケート結果・集約」

一般財団法人関西情報センター 理事

澤田 雅彦

一般財団法人関西情報センター

社会ビジネス創出グループ 主任研究員

牧野 尚弘

「進捗報告 前回議事概要，活動実績，及び今後の進め方(案)」

株式会社パスコ 新空間事業部 事業推進部 顧問

五十嵐 善一 氏

出席者数：17名(事務局3名含む)

(第1回中間成果報告)

日 時：2022年1月20日(木) 10:00～12:00

開催方法：オンライン開催

内 容：小委員会活動内容 中間成果報告

株式会社パスコ 新空間事業部 事業推進部 顧問

五十嵐 善一 氏

一般財団法人関西情報センター 理事

澤田 雅彦

一般財団法人関西情報センター

社会ビジネス創出グループ 主任研究員

牧野 尚弘

(第3回小委員会)

日 時：2022年3月4日(金) 14:00～16:30

開催方法：オンライン開催

内 容：

事例紹介1：「点検技術の高度化-光波測量器と画像を用いた調査-」

クモノスコーポレーション株式会社 社長特命室 課長

宮本 彬彦 氏

事例紹介2：「工事現場等におけるセンサーを用いた計測の現状」

株式会社レンタルのニッケン

西日本支社 土木チーム 営業担当課長

待兼 二郎 氏

小委員会活動報告：「進捗報告 前回議事概要，活動実績，及び今後の進め方(案)」

株式会社パスコ 新空間事業部 事業推進部 顧問

五十嵐 善一 氏

話題提供：「道路分野における点群データの属性管理仕様の検討小委員会=活動紹介=」

大阪経済大学 情報社会学部 教授

中村 健二 氏

摂南大学 経営学部 准教授

塚田 義典 氏

出席者数：24名(事務局3名含む)

## ■スマートインフラセンサ利用研究会

(第1回)

日 時：2021年6月18日(金) 15:00～17:00

開催方法：オンライン開催

内 容：「L-Watchによるインフラモニタリングの取組み事例」

大阪大学大学院 工学研究科 地球総合工学専攻 助教

小泉 圭吾 氏

「広域型自治体維持管理データベースとデータの活用」

JIPテクノサイエンス株式会社

インフラソリューション事業部 大阪技術営業部長

山野 敏郎 氏

「ワーキンググループ活動状況報告」

・小委員会活動報告

株式会社パスコ 新空間事業部 事業推進部 顧問

五十嵐 善一 氏

・新規小委員会提案内容報告

一般財団法人関西情報センター 理事

澤田 雅彦

(第2回)

日 時：2021年10月11日(月) 15:00～17:00

開催方法：オンライン開催

内 容：「河川水位管理パッケージについて」

NECプラットフォームズ株式会社 アクセスソリューション事業部

マネージャー 中村 悟尉 氏

主任 乗松 良樹 氏

「陸部と水部を同時に3次元計測「グリーンレーザドローン」のご紹介」

株式会社パスコ 新空間情報事業部 事業推進部 事業推進課 尾上 和彦 氏

「ワーキンググループ活動状況報告」

- ・スマートインフラセンサモニタリングデータにおけるメタデータ標準化  
小委員会 活動報告 他

株式会社パスコ 新空間事業部 事業推進部 顧問 五十嵐 善一 氏

- ・センサポータル運用に関するアンケート結果

一般財団法人関西情報センター 理事 澤田 雅彦

(第3回)

日時：2022年2月15日(火) 15:00～17:00

開催方法：オンライン開催

内容：「国土交通データプラットフォームのデータ整備と利活用について」

国土交通省 国土技術政策総合研究所 社会資本マネジメント研究センター

社会資本情報基盤研究室 研究官 水野 裕介 氏

「トンネル点検・調査のDXに向けて」

中央復建コンサルタンツ株式会社 社会インフラマネジメントセンター長

新田 耕司 氏

「ワーキンググループ活動状況報告等」

- ・小委員会活動報告

株式会社パスコ 新空間事業部 事業推進部 顧問 五十嵐 善一 氏

一般財団法人関西情報センター 理事 澤田 雅彦

- ・次年度の研究会の進め方

一般財団法人関西情報センター 理事

澤田 雅彦

出席者数：49名(事務局5名含む)

## (8) 地区防災計画研究会

地区防災計画研究会は、地区防災計画を策定するための実績を踏まえた手順・ノウハウや、ICT活用の企画を行政機関や地域にアピールする場やネットワーク拡大する目的として活動している。8月19、20日開催の「震災対策技術展」大阪(登録来場者3,498名、オンライン参加者3,171名)にて『住民目線で考えるICTを活用した地区防災計画の取組』をテーマに講演(一般財団法人関西情報センター 坊農)すると共に地区防災計画支援に関する内容でブース出展(名刺交換24名、来場者対応32件)した。

## (9) 大阪・関西万博 企画・開発

4月20日に新体制となった2025年日本国際博覧会協会事務局との打合せにおいて、「国際博覧会における重大インシデントへの対応」という資料をもとに検討体制の必要性を説明すると共に、昨年度から取り組んだ「防災」をテーマにした提案に加え、「VR」と「セキュリティ」の2つの分野に範囲を広げて提案を模索したが、提案できる事項がないため、8月以降は「セキュリティ」分野での情報収集を継続して実施した。

## (10) 国・自治体・企業等におけるプロジェクトの受託

### ① 中小企業サイバーセキュリティ対策支援促進事業(関西サイバーセキュリティ促進強化事業)

経済産業省近畿経済産業局より受託。おもに近畿地域において、これまでセキュリティに対して強い関心を示してこなかった中小企業等を含め、幅広い層・地域・業界に対してその属性に応じた情報提供を行うとともに、支援機関や民間コミュニティ等中小企業に対する具体的なセキュリティ対策支援チャネル等のリスト整備を行う。また、これらの活動を通じ、最新のサイバーセキュリティ関連情報を中小企業等にセミナーにより普及啓発し、意識と取組レベルの底上げを行う。サイバーセキュリティに対する様々な脅威が増す中、セキュリティ機運を高める

取組や、それに参加する企業・個人は増えつつあるものの、まだ地域全体、とりわけ中小企業をはじめとする様々な企業・組織にまでセキュリティの取組が十分広まっているとは言い難く、本事業では、最新のサイバーセキュリティ関連情報を中小企業等にセミナーにより普及啓発し、意識と取組レベルの底上げも行うこと等を目的につぎの通り実施した。

■第4回サイバーセキュリティ・リレー講座

日 時：2021年8月24日～9月28日 全8回

開催方法：YouTube Liveによるオンライン開催

主 催：関西サイバーセキュリティ・ネットワーク事務局(経済産業省近畿経済産業局、  
総務省近畿総合通信局、一般財団法人関西情報センター)

各回タイトル及び講師：

第1回「サイバーセキュリティマネジメント」 大阪経済大学 准教授 金子 啓子 氏

第2回「情報セキュリティリスクマネジメントにおける人材育成の考え方」

大阪大学 教授 猪俣 敦夫 氏

第3回「ネットワーク運用とそのセキュリティ対策」 和歌山大学 講師 川橋 裕 氏

第4回「AI とサイバーセキュリティ」 学習院大学／兵庫県立大学 教授 申 吉浩 氏

第5回「フォレンジック技術」 立命館大学 教授 上原哲太郎 氏

第6回「暗号技術に基づくサイバーセキュリティ」 兵庫県立大学 准教授 五十部孝典 氏

第7回「サイバーフィジカルシステムにおけるセキュリティ」

独立行政法人産業技術総合研究所 室長 森 彰 氏

第8回「システムの脆弱性、無線 LAN セキュリティ」 神戸大学 教授 森井 昌克 氏

視聴申込者数：294名

ユニーク視聴者数：

第1回(2021年8月24日) 243名

第2回(2021年8月31日) 207名

第3回(2021年9月3日) 186名

第4回(2021年9月6日) 175名

第5回(2021年9月9日) 170名

第6回(2021年9月14日) 160名

第7回(2021年9月21日) 146名

第8回(2021年9月28日) 148名

■情報処理安全確保支援士(登録セキスペ)制度、ISMS 認証制度、プライバシーマーク制度の啓発セミナーの開催

「情報セキュリティ・マネジメントセミナー」と題して、情報処理安全確保支援士(登録セキスペ)制度、ISMS 認証制度、プライバシーマーク制度について情報提供を行うセミナーをつぎの通り2回企画開催した。

・第1回

日 時：2021年7月5日(月) 13:30～17:00

開催方法：YouTube Liveによるオンライン開催

主 催：経済産業省近畿経済産業局

共 催：関西サイバーセキュリティ・ネットワーク事務局(経済産業省近畿経済産業局、  
総務省近畿総合通信局、一般財団法人関西情報センター)

内 容：

基調講演：「DX時代における新たな個人データの利用と保護の在り方

～炎上させない正しいパーソナルデータの利用とは～」

弁護士法人第一法律事務所 弁護士

福本 洋一 氏

制度紹介1：情報処理安全確保支援士(登録セキスペ)制度の紹介

独立行政法人情報処理推進機構(IPA) IT人材育成センター 長谷川 智香 氏  
事例紹介1：株式会社日立システムズ ビジネスクラウドサービス事業グループ

マネージドサービス事業部 サービスオペレーション本部 宇野 文康 氏  
制度紹介2：情報セキュリティマネジメントシステム(ISMS)制度の紹介

一般財団法人日本情報経済社会推進協会(JIPDEC)  
セキュリティマネジメント推進室 室長 成田 康正 氏

事例紹介2：株式会社地域計画建築研究所 取締役 畑中 直樹 氏

制度紹介3：プライバシーマーク(Pマーク)制度の紹介

一般財団法人関西情報センター  
イノベーション創出支援グループ 主任研究員 上原 隆浩

事例紹介3：NC S & A株式会社 管理本部 営業管理部

リスクマネジメント課 上級スタッフスペシャリスト 尾崎 真次 氏

ユニーク視聴者数：84名

・第2回

日時：2021年12月20日(月) 13:30~17:00

開催方法：YouTube Liveによるオンライン開催

主催：経済産業省近畿経済産業局

共催：関西サイバーセキュリティ・ネットワーク事務局(経済産業省近畿経済産業局、  
総務省近畿総合通信局、一般財団法人関西情報センター)

内容：

基調講演：「個人情報保護法改正に伴うセキュリティ対策の在り方」

明治大学 公共政策大学院 ガバナンス研究科 教授 湯浅 壘道 氏

制度紹介1：情報処理安全確保支援士(登録セキスペ)制度の紹介

独立行政法人情報処理推進機構(IPA)  
IT人材育成センター 主任 長谷川 智香 氏

事例紹介1：株式会社JMDC 執行役員・最高データ保護責任者(CDPO) 足立 昌聡 氏

制度紹介2：情報セキュリティマネジメントシステム(ISMS)制度の紹介

一般財団法人日本情報経済社会推進協会(JIPDEC)  
セキュリティマネジメント推進室 室長 成田 康正 氏

事例紹介2：株式会社エイワット 代表取締役 柴田 政明 氏

制度紹介3：プライバシーマーク(Pマーク)制度の紹介

一般財団法人関西情報センター  
イノベーション創出支援グループ 主任研究員 上原 隆浩

事例紹介3：株式会社テクノアイ 代表取締役 田中 秀範 氏

ユニーク視聴者数：50名

■サイバーセキュリティ専門家派遣事業

中小企業が所在する自治体や、企業が所属する業界団体の会合等にサイバーセキュリティの  
専門家を派遣し、講演やワークショップを通して業界全体に対するサイバーセキュリティの  
普及啓発を行う制度を立ち上げた。つぎの通り専門家を委嘱し、講師派遣等を6件実施した。

○登録専門家一覧(敬称略、氏名五十音順)

井上 博之(京都産業大学 情報理工学部 教授)

猪俣 敦夫(大阪大学サイバーメディアセンター 教授)

上原 隆浩(一般財団法人関西情報センター イノベーション創出支援グループ主任研究員)

上原 哲太郎(立命館大学 情報理工学部 教授)

金子 啓子(大阪経済大学 経営学部 准教授)  
下垣内 太(アイフォレンセ日本データ復旧研究所株式会社 代表取締役)  
杉浦 司(杉浦システムコンサルティング, Inc)  
中野 徹(なら情報セキュリティ総合研究所 研究員)  
長谷川長一(株式会社ラック サイバー・グリッド・ジャパン兼新規事業開発部 主席研究員)  
原 一矢(ビットフロー・マネジメント株式会社 代表取締役)  
藤井 治彦(バンクガード株式会社 代表取締役)  
向 陽一朗(M.Y.Systems 代表)  
森井 昌克(神戸大学大学院 工学研究科 教授)  
山口 あゆみ(子供とネットを考える会 代表)

○講師派遣実績

7月2日 ET/IoT West 2021 テクニカルセッション(森井 昌克 氏)  
10月19日 京都織物卸商業組合セキュリティセミナー(杉浦 司 氏)  
11月9日 神戸市海外ビジネスセンター セキュリティセミナー(森井 昌克 氏)  
11月26日 組込みシステム・セキュリティセミナー(猪俣 敦夫 氏、井上 博之 氏)  
12月1日 兵庫県警サイバーセキュリティセミナー(猪俣 敦夫 氏)  
1月13日～2月3日  
大阪市水道局セキュリティセミナー＝録画オンデマンド配信(上原 哲太郎 氏)

■サイバーセキュリティ相談窓口&地域セキュリティコミュニティ一覧の拡充

2020年度において、近畿管内に所在する中小企業等を対象に、それらの企業がサイバーセキュリティ関連でさまざまな困難や課題に直面した際、相談や問い合わせを行うことができる「窓口」についてリストアップを行った。また警察を含む行政機関や民間団体が実施する情報、セキュリティ分野に関連する相談窓口等に加え、主に近畿管内で活動するセキュリティ分野のコミュニティをリストアップした。

今年度は本リストに対して時点修正を行うとともに、主にコミュニティ関連の情報中心にリストアップし、近畿経済産業局 WEB サイトに掲載した。

■地域別セミナーの実施

滋賀・兵庫・大阪・京都・福井・和歌山・奈良の各県で1回ずつ、サイバーセキュリティ月間(2/1～3/18)に合わせて、サイバーセキュリティの取り組み機運向上及び域内関係者間のつながりを深めることを目的とした地域別セミナーを開催した。

セキュリティソリューションのユーザとなる中小企業に対し、自社に適したソリューション関連の情報提供や、域内関係者間のつながりを深めることを目的とするものである。

原則として現地での集合型セミナーとする予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大予防の観点から、滋賀開催についてはオンライン配信のみとした。それ以外の地域では現地とオンラインのハイブリッド型でのイベント開催とした。

(1)滋賀

日 時：2022年2月10日(木) 14:00～17:00

主 催：関西サイバーセキュリティ・ネットワーク事務局

(近畿経済産業局、近畿総合通信局、一般財団法人関西情報センター)

後 援：滋賀県、滋賀県警察本部、滋賀県商工会議所連合会、滋賀経済同友会、  
一般社団法人滋賀経済産業協会、滋賀県中小企業団体中央会

開催方法：オンライン開催

内 容：

基調講演：立命館大学 情報理工学部 教授

上原 哲太郎 氏

講演1：「中小規模の企業がセキュリティ製品を選ぶときのポイント」

トレンジマイクロ株式会社 ビジネスマーケティング本部  
 プロダクト&ソリューションマーケティンググループ  
 プロダクトマーケティングマネージャー 浅川 克明 氏

講演 2 : 「地域でのセキュリティの取組」  
 龍谷大学 先端理工学部 教授 藤田 和弘 氏

滋賀県内の取組ピッチ：  
 滋賀県警察本部 生活安全部  
 サイバー犯罪対策課 課長補佐 阪根 志津子 氏  
 東京海上日動火災保険株式会社  
 滋賀支店 大津支社 支社長代理 高橋 祐樹 氏  
 情報処理安全確保支援士／  
 関西電力送配電株式会社 情報技術部サイバーセキュリティグループ  
 梅谷 敦士 氏

支援施策等の紹介：大阪商工会議所、経済産業省近畿経済産業局、総務省近畿総合通信局、  
 一般財団法人関西情報センター

参加者数：オンライン 78 名

(2)兵庫

日 時：2022 年 2 月 22 日(火) 14:00～17:00  
 主 催：関西サイバーセキュリティ・ネットワーク事務局  
 (近畿経済産業局、近畿総合通信局、一般財団法人関西情報センター)  
 後 援：兵庫県、神戸市、兵庫県警察本部、神戸商工会議所、一般社団法人神戸経済  
 同友会、兵庫県経営者協会、兵庫県中小企業団体中央会  
 開催方法：ハイブリッド開催(神戸国際会館会議室、YouTube Live)  
 内 容：  
 基調講演：神戸大学大学院 工学研究科 教授 森井 昌克 氏  
 講演 1：バンクガード株式会社 代表取締役 藤井 治彦 氏  
 講演 2：「地域でのセキュリティの取組」  
 キー・ポイント株式会社 芋野 良明 氏

兵庫県内の取組ピッチ：  
 兵庫県警察本部 生活安全部 サイバー犯罪対策課  
 サイバー犯罪防犯センター 係長 曾谷 佳充 氏  
 あいおいニッセイ同和損害保険株式会社  
 神戸支店 企業営業課 担当課長 根津 祐毅 氏  
 情報処理安全確保支援士／  
 M&Cシステム株式会社 技術アドバイザー 平松 政喜 氏

支援施策等の紹介：大阪商工会議所、経済産業省近畿経済産業局、総務省近畿総合通信局、  
 一般財団法人関西情報センター

参加者数：現地 6 名、オンライン 46 名

(3)大阪

日 時：2022 年 3 月 2 日(水) 14:00～17:00  
 主 催：関西サイバーセキュリティ・ネットワーク事務局  
 (近畿経済産業局、近畿総合通信局、一般財団法人関西情報センター)  
 共 催：大阪商工会議所  
 後 援：大阪府、大阪市、大阪府警察本部生活安全部サイバー犯罪対策課、関西経済  
 連合会、関西経済同友会、大阪府中小企業団体中央会

開催方法：ハイブリッド開催(大阪商工会議所、YouTube Live)

内 容：

基調講演：大阪大学 サイバーメディアセンター 教授 猪俣 敦夫 氏  
講演 1：サイバーコマンド株式会社 代表 浦中 究 氏  
講演 2：「地域でのセキュリティの取組」  
大阪商工会議所 経営情報センター 課長 古川 佳和 氏  
大阪府内の取組ピッチ：  
大阪府警察本部 サイバー犯罪対策課 係長 松川 英史 氏  
東京海上日動火災保険株式会社 大阪北支店  
専業営業第二チーム 課長代理 石川 洋介 氏  
情報処理安全確保支援士／  
関西電力送配電株式会社 情報技術部サイバーセキュリティグループ  
梅谷 敦士 氏  
支援施策等の紹介：大阪商工会議所、経済産業省近畿経済産業局、総務省近畿総合通信局、  
一般財団法人関西情報センター

参加者数：現地 8 名、オンライン 118 名

#### (4)福井

日 時：2022 年 3 月 7 日(月) 14:00～17:00

主 催：関西サイバーセキュリティ・ネットワーク事務局

(近畿経済産業局、近畿総合通信局、一般財団法人関西情報センター)

後 援：北陸総合通信局、福井県、福井県警察本部、一般社団法人福井県情報システム  
工業会、福井商工会議所、NPO 法人福井県情報化支援協会

開催方法：ハイブリッド開催(ハピリンホール、YouTube Live)

内 容：

基調講演：福井大学 工学系部門 工学領域 電気・電子工学講座 教授 廣瀬 勝一 氏  
講演 1：ビットブレイン株式会社 代表取締役 斎藤 智示 氏  
講演 2：「地域でのセキュリティの取組」  
まるおかデジタル株式会社 代表取締役社長 佐藤 英治 氏  
福井県内の取組ピッチ：  
三井住友海上火災保険株式会社 福井支店  
福井第一支社 四島 成晃 氏  
福井第二支社 斎藤 百夏 氏  
株式会社ALL CONNECT オペレーション・コンサルティング本部  
管理部 通信インフラ課 野澤 秀彰 氏  
支援施策等の紹介：大阪商工会議所、経済産業省近畿経済産業局、総務省近畿総合通信局、  
一般財団法人関西情報センター

参加者数：現地 3 名、オンライン 39 名

#### (5)京都

日 時：2022 年 3 月 11 日(金) 14:00～17:00

主 催：関西サイバーセキュリティ・ネットワーク事務局

(近畿経済産業局、近畿総合通信局、一般財団法人関西情報センター)

後 援：京都府、京都市、京都府警察本部サイバー犯罪対策課、京都商工会議所、  
京都経済同友会、一般社団法人京都経営者協会、京都府商工会連合会、  
京都府中小企業団体中央会、京都工業会

開催方法：ハイブリッド開催(京都経済センター、YouTube Live)

内 容 :

基調講演 : 京都産業大学 コンピュータ理工学部 教授 秋山 豊和 氏

講 演 1 : N R I セキュアテクノロジーズ株式会社 土屋 亨 氏

講 演 2 : 「地域でのセキュリティの取組」

杉浦システムコンサルティング・インク 代表取締役 杉浦 司 氏

京都府内の取組ピッチ :

京都府警察本部 サイバー犯罪対策

三井住友海上火災保険株式会社 京都支店 金融法人営業課

支援施策等の紹介:大阪商工会議所、経済産業省近畿経済産業局、総務省近畿総合通信局、  
一般財団法人関西情報センター

参加者数 : 現地 2 名、オンライン 19 名

#### (6)和歌山

日 時 : 2022 年 3 月 15 日 (火) 14:00~17:00

主 催 : 関西サイバーセキュリティ・ネットワーク事務局

(近畿経済産業局、近畿総合通信局、一般財団法人関西情報センター)

後 援 : 和歌山県、和歌山県警察本部、和歌山県商工会議所連合会、和歌山経済同友会、  
和歌山県経営者協会、和歌山県中小企業団体中央会、和歌山情報サービス産業  
協会

開催方法 : ハイブリッド開催(和歌山ビッグ愛、YouTube Live)

内 容 :

基調講演 : 和歌山大学 学術情報センター 講師 川橋 裕 氏

講 演 1 : 株式会社ラック 新規事業開発部 主席研究員 長谷川 長一 氏

講 演 2 : 「地域でのセキュリティの取組」

特定非営利活動法人情報セキュリティ研究所 代表理事 臼井 義美 氏

和歌山県内の取組ピッチ :

和歌山県警察本部 生活安全部サイバー犯罪対策課 警部 竹中 敦史 氏

あいおいニッセイ同和損害保険株式会社

和歌山支店 和歌山支社・課長補佐 沼野 隼也 氏

サイバーコマンド株式会社 代表 浦中 究 氏

支援施策等の紹介:大阪商工会議所、経済産業省近畿経済産業局、総務省近畿総合通信局、  
一般財団法人関西情報センター

参加者数 : 現地 7 名、オンライン 30 名

#### (7)奈良

日 時 : 2022 年 3 月 18 日 (金) 14:00~17:00

主 催 : 関西サイバーセキュリティ・ネットワーク事務局

(近畿経済産業局、近畿総合通信局、一般財団法人関西情報センター)

後 援 : 奈良県、奈良県警察本部、奈良県商工会議所連合会、奈良経済同友会、  
一般社団法人奈良経済産業協会、奈良県中小企業団体中央会、奈良情報活用  
推進協会

開催方法 : ハイブリッド開催(奈良県コンベンションセンター、YouTube Live)

内 容 :

基調講演 : 奈良先端科学技術大学院大学 情報科学研究科 教授 門林 雄基 氏

講 演 1 : 株式会社ブルーオーキッドコンサルティング 取締役 野村 陽子 氏

講 演 2 : 「地域でのセキュリティの取組」

奈良県内の取組ピッチ :

奈良県警察本部 生活安全部 サイバー犯罪対策課 管理官 竹邑 有司 氏  
東京海上日動火災保険株式会社 奈良支店 奈良支社 稲住 衣美 氏  
えがお I T 研究所 所長 清水 俊彦 氏

支援施策等の紹介:大阪商工会議所、経済産業省近畿経済産業局、総務省近畿総合通信局、  
一般財団法人関西情報センター

参加者数：現地 3 名、オンライン 16 名

#### ■地域セキュリティコミュニティ活動の支援

近畿 2 府 5 県に所在する企業・個人等が自主的に実施するサイバーセキュリティ関連コミュニティ活動を「地域セキュリティコミュニティ」として認定し、支援する制度。2020 年度に創設し、今年度も継続して運用した。特定のテーマやリーダーのもと、サイバーセキュリティ関連の教育・普及・啓発や各種勉強会・研修会、地域での人的・組織的ネットワーク拡大に資する活動、市場開拓や受注促進活動などを目的とする、比較的多数のメンバーによるコミュニティ活動を想定している。

つぎの事業において関西 SEC-net 協力、あるいは登壇者として参画し、連携開催の体制をとった。

イベント名(主催者/開催日程)

- ・総関西サイバーセキュリティ LT 大会 第 31 回(総サイ LT 実行委員会/2022 年 2 月 9 日)
- ・サイバーセキュリティ・トップセミナー(関西経済連合会・関西情報センター/2022 年 3 月 10 日)
- ・セキュリティ・ミニキャンプ in 大阪【一般講座】(関西情報センター・セキュリティキャンプ協議会・情報処理推進機構/2022 年 3 月 25 日)

#### ■有識者会議の開催

大学・研究機関等のサイバーセキュリティ分野に見識のある有識者を集めた会議を開催した。サイバーセキュリティに関する取り組みについて、意見交換を行うとともに、事業全般に対する意見や提案、実施内容に対する評価等をいただいた。

日 程：2022 年 3 月 16 日(水) 17:00~18:00

開 催：オンライン開催

- 議 題：①【近経局】関西 SEC-net/経済産業省の令和 4 年度予算について  
②【総通局】総務省の令和 4 年度予算/方向性について  
③【KIIS】令和 3 年度事業の報告/令和 4 年度の方向性  
④ 令和 4 年度取組の方向性に関するディスカッション

有識者：神戸大学大学院 工学研究科 教授

森井 昌克 氏

立命館大学 情報理工学部 教授

上原 哲太郎 氏

大阪大学 情報セキュリティ本部 教授

猪俣 敦夫 氏

#### ②令和 3 年度仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)に関する原稿作成業務(内閣府委託事業)

昨年度に引き続き、内閣府(男女共同参画局推進課)からの受託業務で、各企業の人事労務担当者やダイバーシティ推進担当者をはじめとする、企業において仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)を推進する立場の方等を対象として、1 ヶ月に 1、2 回の頻度で、内閣府より発信するメールマガジン(約 4,000 件)の原稿を作成した。

#### ③地区防災計画策定支援業務

3 市(芦屋市、草津市、守山市)の 8 地区、および京都市消防局から計画策定支援を受託し、コロナ禍のまん延防止等重点措置で、ワークショップが延期となる地区が出たものの、開催方法を工夫し完了した。

#### ④地区防災計画による津波等の災害に関する共助意識の向上のための調査・検討業務(内閣府)

内閣府防災担当(普及・啓発担当)より調査事業を受託し、つぎの調査項目を実施した。

- a) 地区防災計画の調査・分析(全国)
- b) 地区防災計画の取組み活性化のための研修と知見の展開として、「地区防災計画作成研修会」の開催
- c) 地区防災計画支援のため内閣府モデル地区(坂東市、羽島市、長門市、延岡市)でのワークショップ(WS)の開催
- d) アドバイザリボード(有識者会議)の運営
- e) 津波防災意識向上のための普及方法の調査、実践として、津波防災の日(11月15日)スペシャルイベントの開催。

#### ■第2回アドバイザリボード

日 時：2021年10月29日(金) 16:15～18:30

開催方法：オンライン開催

出席者：(座長) 東京大学 生産技術研究所 教授 加藤 孝明 氏  
(委員) 減災と男女共同参画研修推進センター 共同代表 浅野 幸子 氏  
香川大学 IECMS 地域強靱化研究センター 特命准教授 磯打 千雅子 氏  
跡見学園女子大学 観光コミュニティ学部 教授 鍵屋 一 氏  
兵庫県立大学大学院 減災復興政策研究科 教授 阪本 真由美 氏  
兵庫県立大学大学院 減災復興政策研究科 准教授 澤田 雅浩 氏  
東京大学大学院 工学系研究科 教授 廣井 悠 氏  
京都大学 防災研究所巨大災害研究センター 教授 矢守 克也 氏  
株式会社防災都市計画研究所 所長 吉川 忠寛 氏  
(事務局) 内閣府 防災担当 普及啓発・連携担当  
一般財団法人関西情報センター

- 議 事：1) 「津波防災の日」スペシャルイベント及び「ぼうさいこくたい」地区防災計画セッションについて  
2) 地区防災計画作成モデル創出事業の進捗状況について  
3) 地区防災計画の作成状況等調査(悉皆調査)の中間報告について  
4) 地区防災計画の作成を支援する人材の条件(案)について  
5) 地区防災計画の作成に必要な知識などについての基礎的な研修(案)について

#### ■津波防災の日スペシャルイベント

日 時：2021年11月5日(金) 14:00～17:00

開催方法：ハイブリッド開催(釜石市民ホール(岩手県)とオンライン混合配信)

内 容：

開会挨拶：内閣府 特命担当大臣(防災担当) 二之湯 智 氏

第 1 部：基調講演「東日本大震災の教訓と今後の津波防災」  
東北大学 災害科学国際研究所 所長 今村 文彦 氏

第 2 部：パネルディスカッション  
「誰一人として犠牲にならない津波防災」に向けて  
～各地の津波防災に関する取組の紹介と意見交換～

ファシリテーター：

跡見学園女子大学 観光コミュニティ学部 教授 鍵屋 一 氏

登壇者：

釜石市 防災市民憲章制定市民会議 議長 丸木 久忠 氏

酒田市 総務部 危機管理課 主事 田村 康隆 氏

岩手県立大学 総合政策学部 講師  
NPO法人まちづくりツクミツクリタイ  
四日市市自治会連合会 事務局長  
内閣府政策統括官(防災担当)付参事官(普及啓発・連携担当) 村上 威夫 氏  
杉安 和也 氏  
上 藺 怜史 氏  
大 瀧 あずさ 氏

視聴者数：454名(うちオンライン参加411名)。

■令和3年度地区防災計画の作成に関する基礎研修会  
(第1回)

日 時：2021年12月24日(金) 14:00～16:30

開催方法：オンライン開催

内 容：

開会挨拶：内閣府 政策統括官(防災担当)付参事官(普及啓発・連携担当) 村上 威夫 氏  
内閣府からの説明：

内閣府 政策統括官(防災担当)付参事官(普及啓発・連携担当)付参事官補佐

市川 琢己 氏

講 演：研究者：京都大学 防災研究所 巨大災害研究センター 教授

矢守 克也 氏

自治体：札幌市 南保険センター

早川 直喜 氏

その他支援人材：城西まちづくり協議会

佐々木 裕子 氏

関西情報センターからの説明：

一般財団法人関西情報センター 常務理事

竹中 篤

視 聴 者：478名

(第2回)

日 時：2022年1月12日(水)15:30～18:00

開催方法：オンライン開催

内 容：

開会挨拶：内閣府 政策統括官(防災担当)付参事官(普及啓発・連携担当) 村上 威夫 氏

内閣府からの説明：

内閣府 政策統括官(防災担当)付参事官(普及啓発・連携担当)付参事官補佐

市川 琢己 氏

講 演：研究者：東京大学 生産技術研究所 基盤安全工学国際研究センター 教授

加藤 孝明 氏

自治体：愛媛県 新居浜市 危機管理課

高橋 直樹 氏

その他支援人材：清流の国ぎふ 防災減災センター

岩井 慶次 氏

関西情報センターからの説明：

一般財団法人関西情報センター 常務理事

竹中 篤

視聴者：488名

■地区防災計画フォーラム

日 時：2022年3月20日(日)14:00～17:00

開催方法：オンライン開催

内 容：

内閣府からの報告：内閣府 政策統括官(防災担当)付 参事官(普及啓発・連携担当)

村上 威夫 氏

パネルディスカッション：

ファシリテータ：東京大学 生産技術研究所 教授/

東京大学 社会科学研究所 特任教授

加藤 孝明 氏

京都大学 防災研究所巨大災害研究センター 教授

矢守 克也 氏

コメンテータ：①兵庫県立大学大学院 減災復興政策研究科 教授 阪本 真由美氏  
②香川大学 IECMS 地域強靱化研究センター 特命准教授 磯打 千雅子 氏

テーマ①：「地区防災計画と個別避難計画の連携について」

- ・熊本県あさぎり町永山地区
- ・愛媛県松山市高浜地区
- ・兵庫県川西市清和台地区

テーマ②：「多様な主体による地区防災計画の取組について」

- ・沖縄県北谷町美浜地区
- ・神奈川県横須賀市よこすか海辺ニュータウン  
ソフィアステイシア自主防災会
- ・鳥取県若桜町わかさ氷ノ山地区

視聴者：431名

■第3回アドバイザーボード

日時：2022年3月29日(火) 10:00～11:50

開催方法：オンライン開催

出席者：(座長) 東京大学 生産技術研究所 教授 加藤 孝明 氏  
(委員) 減災と男女共同参画研修推進センター 共同代表 浅野 幸子 氏  
香川大学 IECMS 地域強靱化研究センター 特命准教授 磯打 千雅子 氏  
跡見学園女子大学 観光コミュニティ学部 教授 鍵屋 一 氏  
兵庫県立大学大学院 減災復興政策研究科 准教授 澤田 雅浩 氏  
東京大学大学院 工学系研究科 教授 廣井 悠 氏  
京都大学 防災研究所巨大災害研究センター 教授 矢守 克也 氏  
株式会社防災都市計画研究所 所長 吉川 忠寛 氏  
(事務局) 内閣府 防災担当 普及啓発・連携担当  
一般財団法人関西情報センター

議 事：1) 悉皆調査の結果とりまとめについて  
2) 地区防災計画作成モデル創出事業の実施結果について  
3) 地区防災計画に関するイベントの開催結果について  
4) 来年度の取組(予定)について

⑤地区防災計画支援人材発掘等に係る調査業務(内閣府)

内閣府防災担当(普及・啓発担当)より調査事業を受託し、つぎの調査項目を実施した。

- a) 地区防災計画の作成支援人材の発掘調査
- b) 「地区防' z」の効果的な運営に向けた調査・検討
- c) 支援人材の参加および交流のために、「ぼうさいこくたい」地区防災計画セッション

■「ぼうさいこくたい2021」地区防災計画セッション

日時：2021年11月6日(土) 10:30～12:00

開催方法：オンライン開催

テーマ：「地区防災計画の更なる可能性を考える」

内 容：地区防災計画について

内閣府 政策統括官(防災担当)付参事官(普及啓発・連携担当)参事官補佐

市川 琢己 氏

発表・意見交換：

ファシリテーター：東京大学 生産技術研究所 教授

加藤 孝明 氏

登壇者：跡見学園女子大学 観光コミュニティ学部 教授  
兵庫県立大学大学院 教授  
伊豆市土肥地区(土肥温泉旅館協同組合、伊豆市)  
札幌時計台ビル(株式会社シミズ・ビルライフケア)  
大手町・丸の内・有楽町地区まちづくり協議会

鍵屋 一 氏  
阪本 真由美 氏

視聴者数：約 150 名

■地区防' z オンラインミーティング 2022

(第 1 回)

日 時：2022 年 2 月 21 日(月) 10:00～12:00

開催方法：オンライン開催

内 容：

開会挨拶：内閣府 政策統括官(防災担当)付参事官(普及啓発・連携担当)付参事官補佐

市川 琢己 氏

基調講演：跡見学園女子大学 観光コミュニティ学部 教授

鍵屋 一 氏

事例発表：沖縄県 北谷町、千葉県 市原市

ブレイクアウトセッション(グループディスカッション)：5 グループ

全体討議

参加者：25 名

(第 2 回)

日 時：2022 年 3 月 1 日(火) 15:00～17:00

開催方法：オンライン開催

内 容：

開会挨拶：内閣府 政策統括官(防災担当)付参事官(普及啓発・連携担当)付参事官補佐

市川 琢己 氏

基調講演：香川大学 IECMS 地域強靱化研究センター 特命准教授

磯打 千雅子 氏

事例発表：愛媛県 松山市、滋賀県 守山市

ブレイクアウトセッション(グループディスカッション)：5 グループ

全体討議

参加者：32 名

⑥令和 3 年度地域資源のブランディングにおける DX 推進に向けた支援方策検討調査事業(経済産業省近畿経済産業局委託事業)

地方の魅力ある地域資源を磨き上げ、世界に通用するブランド化を進めるためには、地域産品等の「モノ」の商品価値の向上に加えて、地域の風土や歴史、文化等の「イメージ」や体験・観光等の「コト」の磨き上げなど、あらゆる地域のポテンシャルを活用して地域ブランディングを行うことが重要である。本調査では、EC サイトや SNS をはじめ様々なデジタルツールを活用し、この地域ブランディングを高度化していくための仕組みや地域の体制づくり等に関する課題の整理や支援施策の検討を行うため、阪南大学・伊田教授を委員長とする検討委員会を組成した(会合 4 回実施)。本委員会における議論検討のもと、地域ブランディングに取り組む企業(約 500 社)に対する実態調査アンケート、及び各産地において地域産業の振興やブランド化支援を行う業界団体・支援機関等に対するヒアリングを実施し、調査報告書を作成した。

⑦関西地域における若年層のセキュリティエンジニア育成に向けた調査研究及びワークショップ運営事業(総務省請負事業)

公開情報の調査や地域のセキュリティ人材育成に知見のある有識者へのヒアリング等を通じ、関西地域 2 府 4 県における若年層が参画可能で積極的に活動しているセキュリティコミュニティをリストアップし、概要や活動の目的、活動内容等を整理した。また、これらのコミュニティにおける中心人物(主催者)や当該コミュニティ活動に貢献している人物等についても調査・整理した。また、セミナー(セキュリティ塾等含む)、競技会(コンテスト等)をリストアップし、参加者の属性、難易度、活動内容(目的やイベントの形式、実施内容、使用するプログラム(CTF 等、問題・課題の傾向)等を調査分析し、報告書にまとめた。加えて、サイバーセキュリティに関心を持つ学生を対象とした、初級者でも参加できるセキュリティ競技イベント CTF(Capture The Flag)ワークショップをつぎの通り企画・運営した。

#### ■CTF ワークショップ概要

日 時：2022 年 3 月 17 日(木) 9:00~17:00

開催方法：オンライン開催(ZOOM)

内 容：①講演パート(約 2 時間)

②CTF 演習パート(約 6 時間)

講 師：独立行政法人情報通信研究機構(NICT)

ナショナルサイバートレーニングセンター長

園田 道夫 氏

九州大学 情報基盤研究開発センター

情報システムセキュリティ研究部門 教授

小出 洋 氏

株式会社セキュアサイクル 代表取締役

服部 祐一 氏

#### ⑧令和 3 年度戦略的基盤技術高度化・連携支援事業(中堅・中小企業等の DX 実現に向けた優良事例等調査)(経済産業省委託事業)

本事業においては、つぎの(1)~(4)を実施した。

##### (1)中堅・中小企業等におけるデジタル化成功事例の調査

デジタル化に成功した中堅・中小企業等の事例(12 件)をヒアリングにより調査し、ポイントを取りまとめた。

##### (2)中堅・中小企業等向けの手引きの作成

中堅・中小企業等の経営者が、DX を実現するために具体的に取り組むべき事項等を取りまとめた「中堅・中小企業等向けデジタルガバナンス・コード実践の手引き」を作成した。手引き作成に際しては、①中堅・中小企業等にとっての DX の意義、②DX の準備に必要な具体的取組、③DX の実現に必要な具体的取組を盛り込み、分かりやすくまとめた。

##### (3)中堅・中小企業等の優良事例の選定・公表

中堅・中小企業等にとっての DX に係るモデルケースを創出すべく、既に DX を実現している中堅・中小企業等を公募(地方版 IoT 推進ラボからの推薦)の上、優れた取組を優良事例(16 事例)として選定し、「DX セレクション 2022」として公表した。

##### (4)有識者委員会の設置・運営

手引きの作成および優良事例選定を担う有識者委員会「中堅・中小企業等の DX 促進に向けた検討会」(座長：明治大学岡田教授)を組成し、具体的な内容について議論を行った。(会合 3 回実施)

### 3. 情報化推進事業

#### (1)公共施設情報システムサービス

大阪府下 20 自治体に提供しているスポーツ施設予約システム(OPAS)、阪神間の 6 自治体に提供している文化・スポーツ施設予約システム(ESPAL)ともに、ほぼ安定したサービス提供を継続して行った。

OPAS は、2021 年末から 2022 年始にかけてハード機種更改を行った上で、2022 年 2 月より新たな 5 年間の運用サービスを開始した。また、システムのエンハンス機能(文化施設追加、キャッシュレス、Web 登録等)についてニーズのヒアリングを進めるとともに、神戸市の次期システム(契約期間 2021 年 3 月～2028 年 9 月 30 日)について開発作業を進めた。

※ OPAS (Osaka Public Access Service) スポーツ施設情報システム ASP サービス  
ESPAL (the Establishment System of Portal And Lead) ASP 型施設予約システム

## (2) 情報セキュリティシステム構築支援事業 (セキュアサポートサービス)

パスワード共有サービス、高セキュア・ファイル授受サービス、メルマガシステム、等を安定的に継続して提供した。

## (3) ネットワーク基盤整備支援事業

大阪府向け公募公債条件決定システムを安定的に継続して提供した。

## (4) システム開発受託事業

個別団体向けの顧客管理システムを提供した他、各種イベントの受付システムの提供、およびクラウドとしてのサービスを安定的に提供すると共にオンライン配信事業を健康保険組合連合会等の団体より受託実施した。

## 4. 社会システム支援事業

### <社会保健・福祉サービスソリューション>

#### (1) 健康保険組合業務システムの開発・運用事業

引き続き健保基幹システムを中心に健康管理ソリューションを含み、様々な健保システムサービスを全国の延べ約 320 の健康保険組合に安定した運用サポートを実施した。また、コロナ禍及び国策、今後の働き方改革等への対応として、組合業務のテレワークの提案や国等との電子データ自動連係の提案・導入を進めると共に、11 月 20 日から開始されたマイナンバーカードの保険証利用やそれに伴うデータ整備等についても積極的な組合への提案、実施支援などを行った。

#### (2) 健康管理ソリューション及び各種インターネットサービスの開発・提供事業

健康管理ソリューションを構成するシステム(健康管理指導支援システム、生活習慣病リスクメーカーシステム、総合健康マネジメントシステム)について引き続き安定運用を実施した。また、ホームページ運用やそれに付随する個人別情報提供についても、延べ 100 サイトを超える組合に順調に安定したサービスを提供した。更なる業務効率化推進としては、今後の健康管理データの利活用を見据えた個人ポータルサイトの色合いをさらに押し出した情報提供サービスの新機能の開発を進めると共に、コロナ禍に伴う組合業務の効率化推進のため、期待が大きい各種申請手続きの WEB 化に向け、プロトタイプを導入を進め標準化に着手した。合わせて、健保組合におけるワークフローシステムと連携する機能の検討も進めた。

## 5. 情報化社会基盤整備事業

#### (1) プライバシーマークの審査、認定

個人情報保護の推進を目的とし、プライバシーマーク指定審査機関として、2006 年度から開始したプライバシーマーク付与に係る申請の受付・審査と付与適格決定可否等の業務を本年度も継続して実施した。(対象は、近畿地区 2 府 4 県と福井県に本社のある事業者)

コロナ禍の影響による昨年度の審査積み残し案件の本年度への引き継ぎや、緊急事態宣言の発出もあったが、審査業務においては 3 密回避等の感染対策の徹底及びリモート審査(緊急避難措

置として)により審査を継続し、受付、審査、認定とも過去最高の件数となった。4月～3月末迄の審査はつぎの通りである。

2021年度の実施状況(4～3月実績)： 受付 919件(新規125件・更新794件)  
審査 929件(新規117件・更新812件)  
認定 953件(新規119件・更新834件)

## 6. 広報・交流活動事業

### (1) 機関誌「K I I S」の刊行

事業活動の報告をはじめ、情報発信の役割を果たすべく最新の技術やビジネス、政策に関するテーマを取り上げた機関誌「K I I S」を本年度はつぎの通り発行した。

■機関紙163号(2021年11月発行)

1. DX(デジタル・トランスフォーメーション)推進プラットフォーム事業の概要  
～2021年度活動状況と今後の活動予定～

・Post-COVID時代を見据えたDX改革について～「e-Kansaiレポート2021」より～

イノベーション創出支援グループ 研究員 梶谷 良徳

・関西DX推進プラットフォーム事業及び関連プロジェクトの概要

～企業のDXを推進するとともに、DX関連市場の創出・活性化を図る～

イノベーション創出支援グループ マネジャー・主席研究員 石橋 裕基

・その他関連事業の概要について

①未来創造サロン

イノベーション創出支援グループ 研究員 長尾 卓範

②ITシンポジウム・インフォテック2021

イノベーション創出支援グループ マネジャー 秋田 治

2. 新賛助会員企業のご紹介：アルプスアルパイン株式会社

配布先：賛助会員 等

### (2) 新春企画

経済産業省 近畿経済産業局 伊吹局長から、経済回復に向けた支援やイノベーションの推進による科学技術立国の実現など令和4年度経済産業省予算案のポイントについて、また、総務省近畿総合通信局 淵江局長からは、デジタル田園都市国家構想や予算等の概要(5G関連)など令和4年度総務省予算案について講演頂きオンラインにてつぎの通り配信した。

日 時：2022年1月14日(金) 9:00～1月21日(金) 17:00

開催方法：オンライン開催(YouTube)

主 催：一般財団法人関西情報センター

内 容：ご挨拶：一般財団法人関西情報センター 会長

森下 俊三

講演1：「令和3年度補正予算・令和4年度当初予算案のポイント

令和4年度税制改正のポイント」

経済産業省 近畿経済産業局長

伊吹 英明 氏

講演2：「新年に当たって—令和4年情報通信の取組—」

総務省 近畿総合通信局長

淵江 淳 氏

### (3) メールマガジン、ホームページ

当財団主催のイベントやセミナー、関連団体の情報をホームページやメールマガジンにて定期・不定期に配信するとともに、facebookにおいてもイベント情報を配信した。

以上

(附属明細書について)

令和3年(2021年)度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する事業報告の附属明細書として記載すべき「事業報告の内容を補足する重要な事項」がないため作成を省略する。